

## 「寒茶」摘んで 若手農家交流

### 豊橋で体験会

豊橋市の若手農家の有志でつくる団体「豊橋百農人」主催の茶摘み体験会が同市小島町であった。写真。

市内の畜産農家や農林水産省の職員ら六人が参加。小島町の茶農家後藤元則さん(五)が講師を務めた。茶は初夏に収穫されるが、後藤さんの茶畑では「寒茶」と呼ぶ冬に収穫する品種を栽培する。

参加者は軍手をはき



みを手に次々と葉を摘み、収穫した葉を蒸す作業を体験。茶の栽培法の勉強会もあった。

同市三ノ輪町の養鶏

業高橋賢次さん(三五)は「市内の農家同士の連携を深めるきっかけにと参加した。茶農家の仕事の魅力が分かり参考になった」と話した。